

外国人労働者受け入れ拡大前に やるべきことがある！

今国会では、来年4月スタートをめざして、外国人労働者の受け入れを拡大するために、新たな在留資格を設ける出入国管理法などの改正案が衆議院本会議で審議入り。自民党は11月27日には衆議院本会議での強行採決を計画している。

その中で政府は5年間で最大34万人の試算を提示した。大半が技能実習生からの移行（18年6月現在28万5千人）を見込んでいる。

野党は政府が示したデータもいいかげんで、内容のないままでの裁決に反対している。

雇用の拡大の前に、人権無視の労働実態を改善すべきである。日本で働く外国人労働者は128万人。なかでも問題は外国人技能実習制度。

野党が国会内で開いた合同ヒアリングでは

段ボール製造会社で指3本切断。病院は自分で行けと言われ、帰国を迫られた。（20代中国人）

縫製業で朝8時から深夜12時まで働かされた。残業代は1時間300円（50代中国人）

縫製、週130時間働かされ、月給9万円（ベトナム人）

これが実態です。

単なる受け入れ拡大は奴隷状態の労働者を増やすだけである。労働条件の低下を招き、日本人労働者の待遇の低下につながります。

現在、日本人労働者の間でもサービス残業が横行しています。法定の有給休暇は取らせない（取れない）。パワハラが職場を支配し、上司の気分で暴言にさらされる。昇給も長年働いてもたいして上がらない。そういう職場が増えています。

それでも、一般労働者として、最低賃金（東京都985円）は守られている。有給休暇も権利を行使することは可能。

しかし、技能実習生は送り出し機関から借金して来日、日本の管理団体から搾取され、企業から低賃金と人権無視の状態で働かされています。

あるクリーニング会社では「賃金で差をつけられ（最賃以下）残業の割増はなく、有給休暇もなく、休日は無給で社長の家の掃除をさせられている。」と聞きました。

現在日本中の心ある組合が外国人実習生を応援して闘っています。労働基準監督署に告訴し、パスポートや通帳・印鑑をとりあげたりするこ

とを止めさせたり、強制貯金もやめさせたり、最低賃金との差額を払わせたりしています。

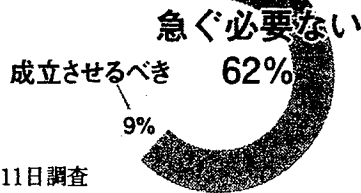
韓国では、外国人労働者の受け入れは、募集選抜、あっせんといった過程をすべて公的機関が独占し、ブローカーの排除を徹底しています。

政府が送り出し国に、直接出先機関を設け、外国人労働者を試験・選抜し、転職の時もハローワークのみが、転職先をあっせんし、絶対にブローカーをいれないようにしています。

政府は「労働力」を呼ぼうとしているが、来るのは人間です。職場移転の自由を認め、日本人と同じ条件で雇用し、長期に亘る場合は家族同伴を認めるべきだ！

政府改正案の早期成立反対！内容を十分に討議すべきだ。

入管法改定案の 今国会成立は



12月のスケジュール

- 12月 6日 (木) 例会 午後 6:30 西蒲田
- 12月 20日 (木) 運営委員会 午後 6:30 西蒲田
忘年会 事務所
- 12月 23日 (日) 機関紙 午後 1:00 西蒲田
- 12月 24日 (月) 機関紙 午後 1:00 東糀谷

2019年 1月のスケジュール

- 1月 10日 (木) 例会 午後 6:30 西蒲田
新年会 事務所
 - 1月 17日 (木) 運営委員会 午後 6:30 西蒲田
- 大会まで毎週運営委員会を開催いたします。

定期大会 2月16日 (土) 午後6:00 生活センター

働く仲間の相談センター

京浜ユニオニス

2018年
12月1日
NO.277

〒144-0051

東京都大田区西蒲田4-32-9
労働組合・京浜ユニオン
TEL 050-3410-6240
FAX 電話と同じ
振込口座 中央労働金庫蒲田支店
86555997 京浜ユニオン

働く仲間の相談センター

EX-URL keihin.yunion@wonder.ocn.ne.jp ホームページ http://keihin3762.sakura.ne.jp/

銀座デモで不当解雇撤回を訴える

AFA ユナイテッド闘争団

米国イリノイ州シカゴに本拠を置く世界最大の航空会社ユナイテッド航空は2016年、日本の労働組合に所属する客室乗務員のみを解雇しました。解雇された客室乗務員4名が闘争団となって不当解雇撤回と原職復帰を求め、社会に広く訴えるため、11月2日金曜日に銀座通りの道行く人々に、解雇の不当性を訴えながら銀座デモを行いました。デモは宣伝車を先頭に力強い「ユナイテッド航空は解雇を撤回しろ！」のシュプレヒコールと英語のアナウンスは、夜の銀座に響き渡りました。スローガン入りの横断幕やプラカード、沢山ののぼり旗を抱えて進む行進は、通行人、お店の人、観光客の関心を引きました。500名の結集でデモを行い、京浜ユニオンからも7名が参加しました。銀座デモは解雇された4名がビラを5000枚、80か所以上支援要請して成功に導きました。

ユナイテッド航空には、米国客室乗務員労働組合(AFA)があり、労使協定でAFAに所属していない外国籍の客室乗務員は乗務を認めないという協約が締結されています。ユナイテッド航空は、コンチネンタル・マイクロネシア航空との合併後に解雇しました。日本人客室乗務員を除く世界中全ての客室乗務員をユナイテッド航空の従業員として雇用を保障しています。

地裁で結審、原告の主な意見陳述

11月8日、2年半に及ぶ「雇用継続を求める」裁判が審理を終えました。この日、組合員原告の意見陳述がありました。以下、一部抜粋です

「8月の証人尋問で会社側証人の日本人女性上司は、解雇理由の算出方法も根拠も企業秘密で立証できない。また、「誰が解雇を決めたのか？なぜAFAとの団交内容を私たちに内緒にしたのか？」などの核心に迫る質問には「分からない。答える権限がない」と答えています。自分の解雇理由が企業秘密であり、何の権限もない彼女のそんな根拠のない理由は認められません。なぜ乗務員として働けないのか、私にはまったく理解できません。

私たちの解雇の3か月後に結ばれた会社と米国客室乗務員組合AFAの労使協約には「AFAの組合員だけが機内で乗務できる」と明記されていました。この解雇は、会社が協約締結前にその条文に抵触する私たちを何としても排除しなくてはならなかったからです。

会社は私たちの解雇後、全乗務員の大幅な昇給。3000人を新規採用して

います。この10月、会社は休職中の人にまで職場に戻るよう呼び掛けています。人は足りない、仕事がある。

私たちが排除された路線には、客席数を大幅に増やした大型機が導入され、グアムでの余剰人員は解消されました。なぜ私たちだけがこんな不利益を受けなくてはいけないのですか？ 私たちも絶対に乗務員に戻りたいです。裁判長、公正な判決をお願いします。」と陳述を締めくくりました。解雇撤回を求めて戦っている仲間のため、職場復帰するまで支援していこう！

判決言い渡し日、2019年3月28日(木)午後2時、東京地裁527号法廷

最近の労働相談から

園長のパワハラに我慢できないよ！

以前相談にこられた方からの相談。幼稚園で働いているが、園長は気分屋で、古い人には何も言わないくせに私達新人にはミーティングでつるしあげるようにミスをせめる。人によって、態度を変える。就業時間近くになって仕事をもってくるから毎日30分以上のサービス残業。

←仲間づくりをして、みんなで園長をこらしめるようにしよう。

現在取り組み中

マンションの管理会社の不正を許せない！

住み込みのマンション管理人の相談。自治会の修繕積立金を食べ物にしているマンション管理会社に対し、再三不正な工事見積もりを指摘したが改善されないので、自治会と相談して返金を請求。それに対して、管理会社から勤務地移動のいやがらせ配転攻撃をうけた。

←納得できる和解金を勝ち取った。

先輩社員に挨拶しないから減給・解雇！

蒲田駅前のビラ配布の時に相談された。昼休み弁当をたべていたら、先輩社員がきた。座ったままで挨拶したことに腹をたてて、減給10%だ！解雇だ！といやがらせをうけた。

←近々相談会を実施。会社に不当解雇撤回か契約期間の残りの賃金の支払を求める予定



かわら版

Union

2018年12月1日

12月 ユニオン行動日程

- 12月4日 南部全労協総会
時間 18:30～
場所 南部労政会館 (大崎労政事務所)
- 12月11日 FAユニテッド闘争団
第8回アメリカ大使館情宣行動
時間 8:30～9:30
場所 溜池山王駅 14番出口
- 12月14日 お互いさま忘年会
時間 18:30～
場所 神田須田町1-8-7 神田前原ビル地下1階
川味坊 (せんみぼう)
- 12月19日 安倍9条改憲NO! 安倍政権退陣!
12.19国会議員会館前行動
時間 18:30～
場所 衆議院第2議員会館前
- 12月21日 JAL闘争に連帯する夕べ
時間 18:00開場 18:30開会
場所 文京区民センター3A室

水道民営化について

2018年7月5日、水道民営化法案が、わずか2日8時間の審理で衆院を通過。引き続き、秋の臨時国会で審議することになっている。年末にも強行採決が予想されます。

今回の法案は水道の運営権を民間企業に売却できる仕組みにしようとしています。「公共施設等運営権」という「物権（財産権）」を民間企業に長期間（20年程度）譲渡されます。

すでに、世界で水道の民営化を実施した国々は次々に失敗し、再公営化をしているのが、今の世界の現状です。

アメリカのアトランタ市では、1999年に民営化。17%の水道代の値上げと蛇口から茶色の水が出て失敗。契約4年で打ち切られた。

暴動にまで発展したボリビアでは、モラレス大統領が「水を民間ビジネスに委ねることはできない。水道は基礎的なサービスとして、国家が担い続けなければならない。それにより非情に安い料金での提供が可能なのだ」言っています。

イギリスのグリニッジ大学教授のデグィッド・ホール氏は「2007年～16年の年平均として、日本円で2197億円が株主に配当され、さらに2197億円が金融機関に利息として支払われてきた。再公営化した場合は一世帯あたり年間16690円節約できる」と訴えています。結局民営化は配当や利息として、水企業と銀行に吸い上げられる。実際に再公営化したフランスでは8%の値下げが実施されました。

水道料金の収入が減ったといっても、現状でも2兆3000億円の市場規模があります。水メジャーがねらって当然の市場。2013年にアメリカで麻生太郎副総裁が「日本の水道はすべて民営化します」と発言しているからなおさらです。

すでに寿命を迎えている水道管や浄水場の改築・更新は国が責任をもってやるべきです。人口減少とともに水道料金収入も減りつづけています。水は行政の責任でやるべきです。

民営化の道は水道料値上げの道。サービスの低下。過疎地の切り捨てを招きます。

「2000年～2015年の間に世界37ヶ国で民営化されていた水道235ヶ所が再公営化されました。」

この事実を真剣に考えるべきです。

成功した例があったら教えてほしい！

2018 岩国行動に参加

11月24～25日に山口県岩国市福祉会館などで行われた「2018 岩国行動」に、これに賛同したユニオンの決定に基づいて参加した。アジア共同行動日本連絡会議と岩国・労働者反戦交流集会実行委員会の共催だ。

岩国基地は米軍海兵隊と航空自衛隊が共用している東アジア最大の米軍基地だ。現在、米軍戦闘機約120機が所属し、連日訓練を行っていて、騒音問題が起きている。また、新たな米軍住宅が数年前に完成し、兵士とその家族を合わせて1万人以上が、人口13万人の岩国市に居住している。また、沖縄嘉手納基地所属のオスプレイが「本土」や朝鮮半島で演習するために移動する際の中継地点としての機能も果たしている。

1日目は岩国基地見学だ。参加した韓国の活動家2人とともに車で川沿いに移動し、基地内が良く見える場所で、基地に反対する地元住民の説明を聞いた。快晴の下、滑走路、戦闘機の格納庫、管制塔、多層住宅などが良く見えた。

続いて反基地交流会に参加した。岩国・沖縄・京都・東京より報告があった。岩国からは、先月の市議会議員選挙で基地反対派候補がトップ当選したこと、騒音被害がひどいこと、今後米軍兵士による事件・事故の多発が予想されること、基地反対運動は今後も継続することが報告された。沖縄からは、辺野古新基地建設反対運動の現状と、天皇の戦争責任と沖縄基地問題との関連について話があった。京都からは、Xバンドレーダー完成後も自衛隊基地の拡大強化が続いていること、地元住民をはじめとする反対運動がこれまでも行われてきたとの報告があった。東京からは、今年10月1日に横田基地へのオスプレイ配備が正式に始まったこととこれに対する反対運動の現状、そして自衛隊立川基地が内乱鎮圧の拠点であることなどが話された。

加えて、九州の築城基地での反対運動、イージス・アショアの候補地となっている萩市での住民説明会をはじめとする日本政府の動きと反対運動の現状について発言があった。休憩をはさみ、韓国・星州(ソングジュ)・ソソン里へのサード(高高度ミサイル防衛システム)配備反対運動の現状が報告された。そして、質疑応答の時間には、沖縄基地を「本土」が引き受ける運動への批判、反基地運動は日米安保及び日米地位協定と合わせて捉えられなければならないなど様々な論点に対するやり取りが1時間半以上続いた。

二日目。午前9時から国際連帯集会があった。この秋に二十数年間の

議員生活を終えて反基地運動の新たな歩みを踏み出した田村順玄さんから岩国の現状について報告があった。そして、韓国からの報告、各地の反基地運動、反戦闘争をになう労働組合、組織破壊を狙った不当弾圧を受けている関西生コン労組などから発言が続いた。最後に集会全体で、アジアから米軍を総撤収させること、戦争政策を進める安倍政権を打倒することが確認された。正午に岩国市役所前で簡単に集会を開いた後、デモに出発した。岩国基地正門前では英語でシュプレヒコール。

各地の反基地運動と反戦運動に取り組む労組が一堂に会する貴重な場である岩国行動が上記のように今年も取り組まれた。戦争も基地もいらない！ 安倍政権打倒！（迫田）



東京南部全労協第28回総会の開催

安倍政権は労働法制を改悪し、今度は憲法改悪など、労働者の未来と生活を破壊する野望を更に高めています。こうした中、12月4日南部労政会館にて第28回の総会が開かれます。闘う全労協の団結と連帯を深め、働く者の権利を向上させる為に総会に結集しよう。

日時 2018年12月4日（火）午後6時受付開始
午後6時半開会

場所 南部労政会館（JR大崎駅下車）

京浜ユニオン第27回定期大会のお知らせ

京浜ユニオンは毎年2月に大会を開催しています。第27回の定期大会は2月16日に開催することになりました。場所は犬田区消費者生活センターを予定しています。皆様のご参加をお願いします。

日時 2019年2月16日（土）午後6時開会
場所 大田区消費者生活センター

韓国労働者大会に参加

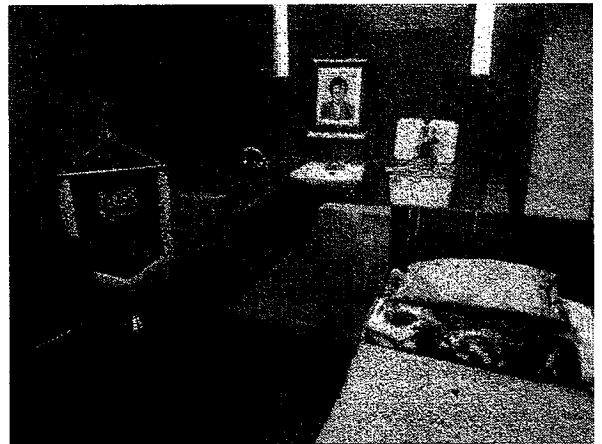
ユニオンの決定に基づき、11月10日の韓国労働者大会に参加しました。「2018 日韓青年学生交流の旅」という現地集合・現地解散の企画に、若者ではないが参加しました。20代3人、30代1人、40代1人、50代2人、60代1人という構成でした。関連した交流がそのほかにもあったので、併せて報告します。

9日、労働運動、基本所得(ベーシックインカム)運動、女性解放運動、反戦平和運動などに取り組んでいる青年諸団体と交流しました。日本の青年学生の現状についても質問がでました。韓国内でも社会民主主義的改良主義にすぎないという批判のある基本所得運動は、青年たちには社会変革へ至る水路として位置付けられていたのが印象的でした。

午後はまず、西大門刑務所跡を訪れました。千葉刑務所と造りが同じで驚きました。後で聞くと同じ設計者でした。日帝植民地時代の歴史とむごたらしい拷問を知ることができました。死刑場も残っていました。

次に、警察庁人権センターを訪れました。映画『一九八七』に出てくる旧南宮洞対共分室です。朴鐘哲(パク・ジョンチョル)君が水拷問で殺された部屋も保存されて残っていました。

移動して、たくさんの民主化運動活動が立て籠もった明洞(ミョンドン)聖堂と香隣(ヒャンリン)教会を訪れました。



続いて、青瓦台(大統領府)に至る道を占拠して開かれていた労働者大会前夜の闘争文化祭に参加しました。今年は民主労総の前夜祭がないので、闘う労働運動活動家500人余りが集まって開いているのだと聞きました。非合法組織のままの全教組や闘争現場からの発言、民衆歌手の歌、民主労総指導部の社会経済労働委員会への参加に反対する人々の踊り(「律動」という)などがありました。その後、プデチゲ(軍隊鍋)を食べながら参加者同士で交流しました。

10日。朝、許榮九(ホ・ヨング)平等労働者会代表・AWC韓国委員会代表の話の話を聞きました。韓国社会と朝鮮半島の現状です。文在寅政権と民主

労総指導部に対する分析、韓国労働運動が抱えている構造的問題など政治経済軍事ほか全般的な情勢に関する講演でした。

午後、第一回汎国民基本所得要求大会に参加しました。詩の朗読やバンド演奏もあり、賑やかに進行了ました。

光化門に移動し、全国労働者大会に参加しました。途中、韓国サンケン労組の仲間とも再開しました。会場となった片道四車線の道路が約一キロメートル区間、完全に埋まっています。非正規職の女性たちが大挙参加していました。後で聞くと約六万人が結集したそうです。11月21日に労働法改悪

阻止のゼネラルストライキを行う予定でその決意が次々に表明されました。集会が終わり、デモに出発。途中、日本大使館があったので、少女像を見に行くことにしました。すると、集会が開かれていました。少女像を守るために近くにテントが張られていて、そこに支援が24時間寝泊まりしていますが、その人たちが毎週土曜日夕方に行っている取り組みでした。日本政府に対して日本軍性奴隷制被害者をはじめとする戦争被害者への謝罪と賠償を行わせることは、帝国主義の戦争政策と対決することと一体だという発言に、同じ考えだと思い、拍手を送りました。



11日。光州(グワンジュ)を訪れました。5・18民衆抗争の歴史に触れる日

帰り旅行です。ソウルから2時間で到着。まず旧道庁前に行き、中にある展示館で写真と映像を見ながら説明を聞きました。その後、5・18民主墓地に移動。日本語音声の約30分の映像を見て全体の流れを把握し、記念館の展示を見ました。続いて闘いの中で斃れ、墓地に眠っている人々に哀悼をささげました。雨が降り始めました。隣接



する望月(マンウォル)墓地公園に移動。民族民主墓地と書かれています

た。1987年民主化大抗争の中で死んだ李韓烈(イ・ハンヨル)君の墓もあると聞きました。12日。1919年の3・1独立宣言が朗読されたタプコル公園に行き、独立運動を描いたレリーフを見ました。続いて、平和市場にある全泰壺(チョン・テイル)を見ました。それから、光化門で行われた非正規職百人宣言記者会見に参加しました。

旅は以上です。食事も美味しくいただきました。豚の三枚肉の焼き肉、ブデチゲ(部隊鍋)、タラ鍋、牛肉鍋、手打ちうどんなど色々です。

蛇足ですが、昔、大学入学直後に光州民衆抗争の写真展示会を見ました。事態発生から一年後のことです。数年後、4・19学生革命(1960)のスライド上映会で催涙弾が顔面に直撃して死んだ中学生の写真を見、また、全斗煥軍事独裁政権を世界で最初に認めたのが日本政府だったと聞かされ、衝撃を受けました。その同じ時期に読んだ本に次の一節がありました。「だが、自分のよって立つ不当な存立基盤を打破することなく体制に包摂されていく人間は、被抑圧者にとっては唾棄すべき抑圧者でしかないのだ。」

確か全共闘運動での言葉です。自分が歴史と社会の中で加害者としてあることを思い知らされました。そうした数十年前の出来事を、今回の韓国訪問で思い出しました。(迫田)

労働と貧困 2018年10月

(出所は朝日新聞・東京新聞)

3日 会計検査院が「奨学給付金」について12府県を対象にした調査によると、2017年度に給付を受けながら、授業料以外に学校が徴収する教育費を支払っていない高校生が約1千人。教育費未納を理由に除籍などの処分を受けた生徒も、4年間で約190人。

5日(夕) 厚労省の8月の毎月勤労統計調査で、名目賃金を示す労働者1人当たり平均の現金給与総額(パートを含む)は、前年同月比0.9%増の27万6366円。

12日 外国人労働者の受け入れ拡大に向けて、政府が来年4月の導入を目指している新たな制度の骨子が明らかになった。一定の技能水準と日本語能力を身につけた外国人を対象に、在留資格「特定技能」を新設し、熟

練具合に応じて「1号」と「2号」に分ける内容で、より熟練した「2号」は家族帯同や長期滞在が認められるようになる。

13日 電機連合の調査によると主要電機13社のうち三菱電機で最長水準の残業が常態化。社員の平均残業時間は2013年度以降一人当たり年400時間前後で推移。

15日 労働政策審議会の分科会で高度プロフェッショナル制度の具体的な対象者を定める議論が始まった。条件は「年収額」と「業種」の二つ。厚労省は年収額を「1075万円」以上とする素案をこの日示した。労働者側は「低い」と反発し、丁寧な議論を求めた。

17日 厚労省の2017年実態調査によると派遣社員の4割が「今後は正社員で働きたい」と考えていた。ただ派遣社員が派遣先で正社員に採用されにくい実態も明らかになった。

18日 連合は来年の春闘から基本給を一律に引き上げるベースアップ率を要求の前面に掲げる方針を見直すと発表。月額賃金の具体額を重視。

18日 公立学校教員を対象にした連合の緊急調査によると、半数が過労死ラインとされる週60時間以上の勤務。「時間内に仕事が処理しきれないか」という質問には8割以上が「とてもそう思う」または「まあそう思う」と答え、20代と30代では9割以上に上った。

22日 中央省庁の障害者雇用数水増し問題で第三者委員会が多くの行政機関で健常者の職員を恣意的な解釈で「障害者」と見なしてきたとする報告書を公表。政府は全国の自治体で計3809.5人の不適切な障害者雇用数の算入があったと再調査結果を発表。

24日 安倍政権が、企業に雇用の継続を求める年齢をいまの65歳から70歳に引き上げる検討を始めた。2020年の法改正をめざす。

30日 総務省によると9月の完全失業率は前月比0.1ポイント低下の2.3%で完全失業者数は前月比7万人減の160万人、就業者数は前年同月比119万人増の6715万人。